

「夢の実現について」ブルーインパルス飛行隊長が講演



講演する稲留仁2空佐



質疑応答の様子

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 服部3陸佐）は、3月18日（土）、港北公会堂（横浜市港北区）において、航空自衛隊のブルーインパルス、飛行隊長（稲留 仁2空佐）が行なった講演を支援した。

本講演は、港北区青少年指導員協議会が主催した「研修会」の一環として行われたもので、横浜市の出身で「パイロットになる」という夢を実現した稲留2佐に対し、昨今夢を持って悩んでいる青少年へのアドバイスを是非頂きたいとの同協議会の発意から、実現したものである。当日は、青少年指導員や市民ら約600人が聴講した。

稲留2佐は、「夢の実現について」と題して講演し、「夢がないと思っている人でも、きっと夢は心のどこかにあります」「自分が苦しい時に家族が支えてくれた」など、若人への激励とご両親への感謝を語った。

講演後、参加した青少年指導員や大学生からは、「若者に向き合う様々なヒントを得ることができた」「夢をあきらめないで、頑張っていきたい」などの声を聞くことができた。

横浜出張所は、「今後も、自衛隊の活動を発信する機会を作為し、防衛基盤の育成に努めたい」としている。

警察・消防と共に「合同採用ガイダンス」を開催



神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 服部3陸佐）は、3月21日（火）、横浜市民開港記念会館において、神奈川県警察本部及び横浜消防局と「合同採用ガイダンス」を実施した。

本ガイダンスは今回で4回目の開催であり、過去最高の来場者数となるなど、公安系の公務員を目指す約500名の学生等が来場した。自衛隊説明会では、一般幹候補出身の同地本部長（松田1等海佐）自らがマイクを握り、自身の経験談を交えながら、自衛隊の魅力や仕事内容、処遇などについて説明した。また、広報ブースでは、質問コーナーや制服試着コーナー等を設け、学生たちに自衛隊で仕事をする自分をイメージしてもらった。参加した学生からは、「自衛隊のイメージが変わった」「自衛隊の仕事内容が聞けてよかった。ぜひ受験したい」との声が聞かれるなど、大盛況のうちに終了した。

横浜出張所は、「今後も、定期的に合同採用ガイダンスを開催し、優秀な人材の獲得に努めたい」としている。